

西の京

薬師寺、唐招提寺、垂仁天皇陵など歴史的景観が形成されている地区

整備のコンセプト:

歴史的景観をひきたてる彩りと眺めの魅力向上

◆植栽景観の現状の課題

- ・秋篠川では桜並木が連続していない部分等が見られる。
- ・歴史的景観や視対象への景観が繁茂した植栽等により阻害されている箇所が見られる。
- ・歴史的な地域として、適正な植栽の管理(竹林の伐採・雑草の管理・植樹)等が求められる。

課題解決への主な対応

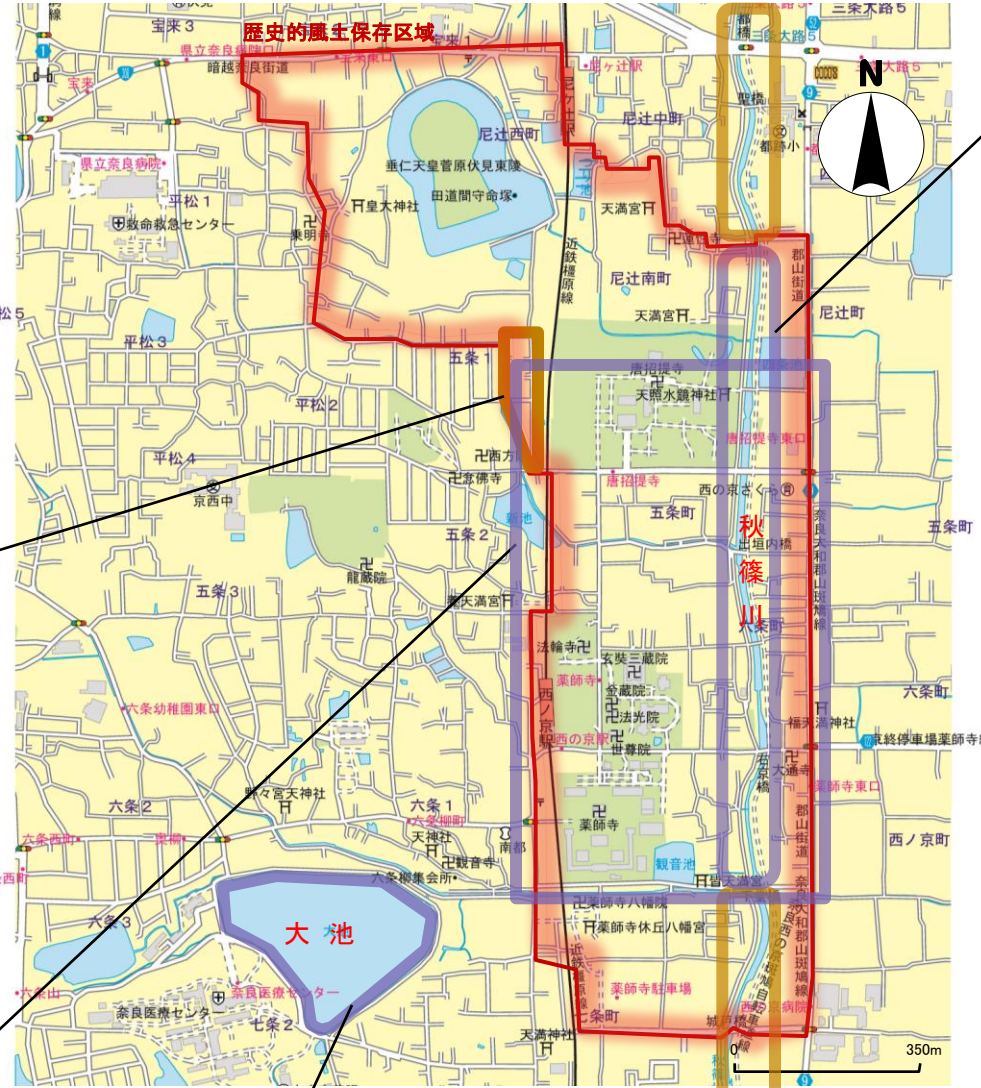
- ・桜の植樹や彩り植栽等による秋篠川の魅力向上
- ・繁茂する竹林伐採と彩り植栽・雑草の除去等の適正管理

【今後の連携方策】 一部、民地の植栽管理が望ましい箇所もあることから、地域住民と一体となった植栽景観の向上に向けた取り組み。

◆エリアの特徴的な景観



大池から薬師寺伽藍・若草山をのぞむ眺望(奈良県景観資産)



□垂仁天皇陵周辺

平面図 イメージ図

短期 県有地において、四季折々の花木を植栽することにより、彩りを付与しおもてなしの景観づくりを図る



□薬師寺～唐招提寺間

長期 薬師寺～唐招提寺間の道路について、おもてなしに配慮したみちづくりを図ることが望ましい

長期 繁茂する竹林を伐採し、彩りを付与することによるおもてなしの景観づくりが望ましい

管理 県有地において、植物の剪定等の適正管理を行うことにより、周辺景観の魅力向上を図る

□大池周辺

長期 視点場を整備することによる眺望景観の向上が望ましい

長期 植栽を行うことによる水辺景観の魅力向上を図ることが望ましい

□秋篠川周辺

平面図 イメージ図

短期 桜の植樹により水辺の魅力向上を図る

現況写真



整備イメージ



長期 低木草花により水辺の彩り付与を行い水辺の魅力向上を図ることが望ましい

現況写真



管理 水辺の魅力向上を図るため、雑草を除去する